

アカデミアにおける 安全保障輸出管理の日米比較 ～法制度・実務について～

講演者紹介

Ms. Bethany Nelson

ベサニー・ネルソン氏はウィスコンシン大学マディソン校の輸出管理マネージャーであり、2022/23年度には、大学輸出規制担当官協会 (the Association of University Export Control Officers・AUECO) の会長を務めた。AUECOのほか、米国大学研究管理者評議会 (NCURA)、EECARO、エアランゲン・イニシアチブ、米国エネルギー省、WorldECR、キングス・カレッジ・ロンドンなどで多くの講演を行い、また輸出管理に関する様々な記事の執筆の実績がある。ネルソン氏は、法律の学位と物理学の学士号を取得しており、輸出管理についても法律的側面と技術的側面の両方の知見を有し、また、これまでもオンラインで日本の大学輸出管理実務者向けに講演をおこなっている。



2024年

6月27日 木

入場
無料

14:00～17:20 (開場 13:30)

会 場

九州大学西新プラザ 大会議室

〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新2丁目16-23

概 要

国際的な安全保障貿易の枠組みにおいて、日本を含む各国の輸出管理法は国際的な安全保障を担う役割として重要です。

この度、ネルソン氏をお招きし、米国のアカデミアにおける輸出管理法の遵守体制及び実務についてご講演をいただきます。その後、キーワードを中心に実務的な意見交換を行い、講演者との学術的な交流を図ります。

＊日英逐次通訳あり

キーワード

#研究インテグリティ #研究セキュリティ
#安全保障輸出管理 #リスクマネジメント
#アカデミアセーフガード

申 込

QRコードから申込フォームをご記入ください。
<https://qilo.kyushu-u.ac.jp/?p=3446>

締切：2024年 6月 20日 (木)

定 員

対 象

先着

100名

- ・大学関係者(教職員・学生 等)
- ・大学輸出管理に関心のある方
(官公庁・企業の方 等)

問い合わせ

九州大学法務統括室

✉ export_control@qilo.kyushu-u.ac.jp

☎ 092-802-2022

終了後、情報交換会も開催いたします。
(有料：希望者のみ)

＊第22回九州地域大学輸出管理実務者ネットワーク勉強会も兼ねます。(ネットワークに参加されていない方もご参加いただけます。)

主催 九州大学
共催 在福岡米国領事館



QILO



Kyushu University Integrated Legal Office



KYUSHU
UNIVERSITY

アカデミアにおける安全保障輸出管理の日米比較 ～法制度・実務について～

国際情勢の不安定化が続く中、「安全保障」の重要性がますます高まっています。アカデミアにおいても、大学や研究機関は、国際社会全体の科学技術の発展に寄与しつつも、現在重要な課題となっている研究インテグリティの確保の一環として安全保障輸出管理にかかる法律の遵守も強く求められています。

このテーマについて深く議論するために、米国における大学輸出管理の第一線におられるベサニー・ネルソン氏をお招きし、米国のアカデミアの最新状況をご紹介いただきつつ、我が国の大学輸出管理の専門家・実務家を交えた意見交換（パネルディスカッションを予定）を開催いたします。本イベントでは、日米のアカデミアセーフガード条項（※）を含む大学輸出管理に関する法的枠組み、安全保障の観点から見た科学技術の発展、両国のアカデミアにおける研究インテグリティ・研究セキュリティの重要性、それらを踏まえた大学のリスクマネジメント体制の状況など、日米比較をメインに様々な話題を取り上げます。

参加者同士の意見交換の時間や終了後に開催される情報交換会を含め、本イベントが日米及び産学の輸出管理実務者および大学輸出管理に関心のある方の交流を促進する場にもなることを期待しています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※アカデミアセーフガード(Academia Safeguard)条項とは、学術研究上の技術提供を輸出管理法による規制の対象外にするための特例措置をいいます。日本を含む各国の輸出管理法では、公知の技術や基礎研究(Fundamental Research)における技術等の提供を、規制の例外として定めています。

イベント内容(いずれも予定)

主催者 挨拶	九州大学理事・副学長 岩田健治
共催者 挨拶	在福岡米国領事館 広報担当領事 ストレイダー・ペイトン
基調講演 <逐次通訳あり>	Foreign nationals, deemed exports, and more: Balancing compliance considerations with research needs (コンプライアンスへの配慮と研究ニーズの両立～外国籍者・みなし輸出などの視点から～) ベサニー・ネルソン (ウィスコンシン大学マディソン校・輸出管理マネージャー)
コーヒーブレイク	
講演 (意見交換に向けて)	アカデミアセーフガード条項の日米比較 初 春 (九州大学法務統括室・学術推進准主幹)
意見交換 (パネルディスカッション)	ファシリテーター：佐藤 弘基 (九州大学法務統括室・特任教授)

セミナー運営：九州大学法務統括室※



※九州大学法務統括室は、大学組織において安全保障輸出管理などのコンプライアンス業務や国際契約等を所掌する大学国際法務機能のパイオニアとして活動しています。

本イベントは、九州地域大学輸出管理実務者ネットワークに未登録の方(学生・教職員の大学関係者、企業の輸出管理担当者等)のご参加も大歓迎です。会場にてネットワークへの新規登録も受け付けます。お気軽にスタッフにお声がけください。